

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	研修専門施設なので社風として従業員にそういった意識は見受けられない。 また、今後もそういったことが無いよう就業規則で周知を行っている。					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	職員少数のため、風通しが良く上司への相談がしやすい環境。					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労基法に則り、定時での退社を原則としている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	非該当（外国人労働者の雇用は11/16時点でなし） ただし、今後そのような機会があった場合に対応できるよう社内規則の整備を進める。				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	整理整頓を心掛け、極力清潔な環境を創るよう留意している。		○					○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	規定した社内方針は特に無いが、上司への相談体制は整えられている。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	絞って積極的に採用しているわけではないが、希望する者においてはその能力を活かせるよう努める。			○			○		○		○							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	年に1度、全職員を対象とした健康診断を実施している。		○					○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○				○		○								
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済							○		○		○		○					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	残食量を毎回計測し、家庭用生ごみ処理機にて堆肥化。										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電気・重油の高騰に伴い不要な場所の消灯・節油に努めている。					○			○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	CO2排出量は把握していないが、ボイラー稼働の際は宿泊人数に合わせて稼働台数を削減し極力無駄に重油を燃やさない、極力生ごみを廃棄しないようにして結果的なCO2排出量の削減に努めている。					○			○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	館内排水部分に塩素消毒材を設置し污水排出削減に努めている。		○		○			○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	プラ製品の提供数を削減している。（アメニティの歯ブラシ） 残食の堆肥化。				○							○
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	排水については塩素消毒を実施している。				○							
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○			○	○	○	
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社HPにて随時公開中。								○			
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境					○				○			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境								○	○	○	○	
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境				○			○	○	○	○	○	
22 公正な 事業慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	税理士監査を通じ公正な取引に努めている											○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	税理士監査を通じ公正な取引に努めている											○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	「営業機密」という意味では、社外に情報が漏洩しないよう管理している。					○	○					
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	予約に際してのお客様の個人情報はファイリングし、社外へ露出しないよう徹底。											○
26	【紛争糾結】 ・紛争糾結を取り扱っていないことを確認している	応用	社会												○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会				○		○	○	○	○	○	○	○
28 製品・ サービ ～	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	当施設におけるサービス安全面というのは、「有事の際に避難誘導が滞りなく行える」ということだと認識しており、年に1回、避難訓練を実施しており安全性の確保に努めている。		○						○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ホテルとは違うが接客が売りになるので柔軟さや質といった面は研修施設なりに日々試行錯誤している。 予算に応じて施設改修を行っている。 サービス面では機械的な対応でなく、柔軟な対応を心がけている。						○					

	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○					○	○	○	○
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済						○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	特に懸念するのは廃棄によるCO2排出。 少しでも廃棄量を減らす工夫を行う。						○				○	○	○	○
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	時間が許せば地域NPOの清掃活動へ参加している。						○				○	○	○	○
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	県内産の食材を積極的に使用している。									○	○	○	○	
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	社内規則で社員へ周知徹底している。													○
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	社員に対してのSDGsへの取り組み方針は伝達している。 しかし定期的に実施しているわけではないので課題が残る。									○	○			○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会														○
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会														○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済														○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会														○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会														○ ○
42	【事業継続】 ・事故や灾害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○	○	○		○
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済										○	○			○

【その他独自に行っている取組】